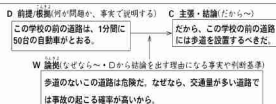


グローバル化を考えよう

「自分たちの明日」はどうなる？

議論の仕方(作文の書き方)



「根拠(事実・問題点の指摘) → 議論(判断基準) → 主張(結論)」が1セット。
この一連の流れを「論証」と言う。
数学で言えば、「根拠(事実・問題点の指摘) → 議論(判断基準)」が途中式。

議論のルール(発展型)



「天ぷらそば」は「和食」と言えるのか



「和食だ」とする立場の根拠例

- ① 農林水産省の「和食」の4つの条件の内、国産の食材を使っていることは、1つの条件に過ぎない。
- ② 「和食」かどうかは、調理方法や味付けで判断するべきだ。
- ③ 日本でフランス料理、イタリア料理、中華料理の店があるが、たいてい日本産の食材を使っている。それでも「日本食」とは言わない。

「和食ではない」とする立場の根拠例

- ① 農林水産省の「和食」の条件の、国産の食材を使っていることは、大前提である。だから、1番初めの条件になっている。
- ② 4つの条件を全て満たす料理が「和食」である。
- ③ ユネスコの「無形文化財」には、地場産(国産)の食材を使う「料理」だけが指定されている。
- ④ 輸入の食材を使った料理で、作り方や味付けが日本風であれば、それは「和風」の料理であると言うべきだ。

食材の産地・生産国を確かめよう

- ・スーパーマーケットなどの「チラシ」から、食材の産地や生産国を確かめてみよう
- ・グループで手分けして、一覧表にまとめてみよう
- ・資料集にあげられている「食料自給率」のグラフは、実際の暮らしのようすと一致しているだろうか

野菜の種子は地球規模で育てられている

野菜の種子の90%を輸入している



① 主要国の食料自給率の推移



東京法令ビジュアル公民館 2019年 p.13

主な農産物の自給率の変化



もしも、食料の輸入がとまったら 私たちの生活はどうなる？

- ・食料の輸入が困難になる時は、どんな時か？
- ・日本の経済力が弱くなる時(輸入する力が弱い時)
- ・砂漠化の進行で、小麦が毎年不作になる時
- ・地球温暖化が進んで世界的に不作になる時
- ・食料を大量に輸入する国が増える時
- ・世界規模の戦争が起きる時



- ・食料の価格が異常に高くなる。
- ・日本中で飢饉になる危険性がある。
- ・日本中が、『方丈記』に描かれた「養和の飢饉」の時の京都のようになる(日本中に餓死者)。

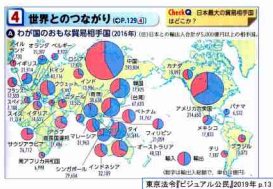
どうして、 食料自給率が低くなったのか？

- ・日本の産業が工業化した
- ・日本の人口が増えた
- ・日本の農地は、商業的農業に不利だった
- ・農業するより、企業で働く方が所得が高い
- ・農村から都市に移動する若者が増えた
- ・農業をする人口が減少した
- ・工業製品を輸出して利益を上げることが優先した

【対世界 輸出入額及び差引額の推移 1950年～2007年】



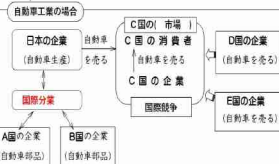
世界とのつながり **Check** 日本最大の貿易相手国



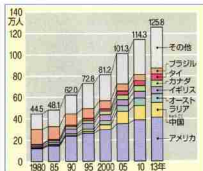
※国、米、シシト、越前、中越、南アフリカ、中越、豊後アフリカ諸島など地方各地で、



● 天下無難事

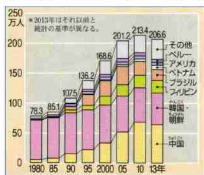


140



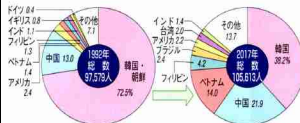
教科書 東京書籍『新しい社会 公民』2016年 p.8

日本で暮らす外国人の数の推移



教科書 東京書籍『新しい社会 公民』2016年 p.9

兵庫県で暮らす外国人の数の推移



東京法令『ビジュアル公民』2019年 p.5

グローバル化は暮らしをどう変えるか

- どうして外国人が日本に移住してくるのか
- 外国人が多く日本に暮らすようになると
- どんなことが起きやすいか
- 私たちが気をつけることは何か
- トラブルをどのように乗り越えるか

グローバル化は自分に関係ないか



NHK for Schoolの配信動画より